

令和7年度 事業報告

本年度における我が国経済は、所得環境の改善、政策金利の引き上げに加えて、インバウンド需要が堅調に推移したことなどを背景に、景気は緩やかな回復基調が見られましたが、高市首相の就任に伴う政権交代などにより、政局の先行きは不透明な状況となりました。また海外におきましては、2025年1月に就任したトランプ米国大統領が高関税政策を導入するなど、大幅な通商政策の転換を行い、世界貿易の不確実性が高まりました。さらにウクライナ、中東地域をはじめとする地政学リスクが緊迫化の度合いを増し、為替相場をはじめ世界経済は依然として先行き不透明な状況にあります。

また足元の、我が鳥羽市の人口状況を見ますと、昭和35(1960)年に30,521人の最高人口を記録以来、減少の一途を辿り令和8(2026)年3月末日には15,863人となりました。さらに65歳以上の高齢化率も42.2%(令和6(2024)年全国平均29.3%)となり、今後もこの状態が継続すると、より一層の深刻な人手不足を生じることと思われます。

このような環境下におきまして、当鳥羽市シルバー人材センターでは、引き続き会員の安全確保を徹底しながら、地域社会への貢献を果たすべく事業活動に努めてまいりました。

この結果、令和7年度請負の総受注件数は389件で、前年対比0.5%の減少となりました。総受注件数の内訳は、大口の公共関係が31件で前年対比63.1%の増加、民間関係は358件で同3.7%の減少となりました。

しかしながら会員配分金の改定等により、事業収益につきましては、年間の請負契約金額82,226千円（前年度比5.2%の増加）と派遣契約金額は7,789千円（前年度比6.2%の減少）となり、全契約金額は、90,015千円（前年度比4.1%の増加）となりました。

会員数拡大の分野におきましても、現会員の直接紹介やセンターに直接問い合わせのあった方々に、定時に加え随時の入会説明会開催を実施し、会員増強を図りましたが、男性が3名減・女性が5名増となった結果、前年末に対し2名増で当期末会員数156名となりました。

以下、令和7年度に実施した主な事業は、次のとおりです。

<1> 主な事業の実績状況

1) 会員の増強と普及活動

会員拡大の取り組みにつきましては、10月の普及啓発促進月間「三重県シルバーの日」に向けて、新入会員募集案内を10月14日および11月15日に配布・勧誘活動を実施いたしました。

更に、現会員・役員からの紹介及びセンター事務所への直接問い合わせに対する入会説明会（殆んど随時開催30回）と併せて会員勧誘活動に努めました結果、2名増（男性3名減、女性5名増）となりました。

① 会員啓発活動の結果

	男性	女性	合計	60歳以上人数	粗入会率
令和7年3月31日現在	114	40	154	8,097	1.90%
当年入会者数	12	7	19		
当年退会者数	15	2	17		
令和8年3月31日現在	111	45	156	7,960	1.96%

※ 人口減少に加え、一般社会における高年齢者雇用確保措置の導入による、定年年齢が引上げられ、今後の会員増強の取組みは非常に厳しい環境となります。

② 奉仕作業等

項 目	実施日	内 容
全国一斉奉仕作業 (シルバーの日)	10月14日	○ ひだまり西側 駐車場 草刈り・清掃等 ○ 会員啓発活動 佐田浜定期船乗り場付近 にてチラシ配布
TOBA ひだまり フェスタ 2025	11月15日	○ 手作品・供出品の販売 ○ 小作品の制作体験コーナー 市民参加多数（啓発活動） 鳥羽市体育館サブアリーナ
入会説明会	原則 毎月15日	○ シルバー事務所開催 ※ 30回(随時)開催 30名参加
※ 会報「シルバーとば」の発行、市内全域（全戸配布））8,400部 ※ 「シルバーとば事務局ニュース」の発行 ※ 三シ連、全シ協作成、広報宣伝ビラ、ポスター、パンフの配布と掲示		

2) 組織活動

① 女性委員会の取り組み

例年どおりの月例会は実施できませんでしたが、年間3回の委員会を開催いたしました。

10月14日には、「シルバーの日」に向けて、「新入会員勧誘向けパンフレット」を佐田浜定期船乗り場付近にて、案内・配布させていただきました。

また、11月15日には恒例となりました「TOBA ひだまりフェスタ2025」に参加し、会員の手作り品及び家庭内未使用品のバザーを開催するとともに装飾小物の制作体験コーナーを設け、一般市民の方々に多数ご参加をいただきました。

3) 就業開拓、派遣事業の開拓

派遣事業拡大の取り組みは、当センター事業の最大の課題でありましたが、新規開拓には至りませんでした。

・派遣契約件数（受注件数）	2件	（前年度比 100.0%）
就業延人員	945（人日）	（前年度比 79.7%）
契約金額	7,789 千円	（前年度比 93.8%）

4) 安全・適正就業事業及び健康管理

安全就業につきましては、年間安全計画に基づき「安全パトロール」や「県安全適正就業パトロール」および三シ連の「安全衛生委員会」の取り組みに参加し、会員の安全適正就業推進に努力いたしました。

今期の総事故発生件数は、16件（前年度10件）でありました。

うち保険適用事故は、傷害保険適用事故が7件（前年度6件）、賠償責任保険適用事故が8件（前年度3件）のうち草刈り時のガラス破損が4件あり、保険適用外が1件（前年度1件）でした。

本年度の当センター安全委員会は、第1回の会議で年間計画を策定し、作業員全員の安全管理の意識向上を図ることといたしましたが、前述のとおり15件の事故発生があり、第2回～第4回安全委員会の開催により、事故発生原因の究明と共に、再発防止対策の検討を行い、安全委員会委員長から理事長宛に最終報告および理事会報告する形態を採りました。特に今年度の傷害保険適用に、熱中症は0件（前年度3件）でしたが、ハチ刺され被害が4件（前年度4件）発生しました。

その他、感染症予防及び熱中症予防対策等に対する注意喚起とともに健康診断の受診につきましては、各会員の自主的・積極的な実施を奨励いたしました。

① 傷害と損害責任事故経過

事 故 発 生 件 数 (件)					
傷 害 ・ 賠 償 別					
	傷 害 保険適用	傷 害 保険適用外	賠償責任 保険適用	賠償責任 保険適用外	計
令和 3 年度	0	0	2	5	7
令和 4 年度	3	0	1	1	5
令和 5 年度	1	0	4	0	5
令和 6 年度	6	0	3	1	10
令和 7 年度	7	0	8	1	16

※ 上記賠償責任保険適用のうち、草刈り時のガラス破損による件数が4件ありました。

5) その他

○ 「高齢者向け交通安全教育」の開催

(講 師) 三重県および鳥羽市交通安全協会

安全対策課交通安全教育係 3名

(開催日時) 令和7年10月14日(火)午後1時から3時

- ・対象：シルバー会員および役職員
- ・会場：鳥羽商工会議所2階 中会議室
- ・講習：室内にて講話・DVD・機材体験の実施